

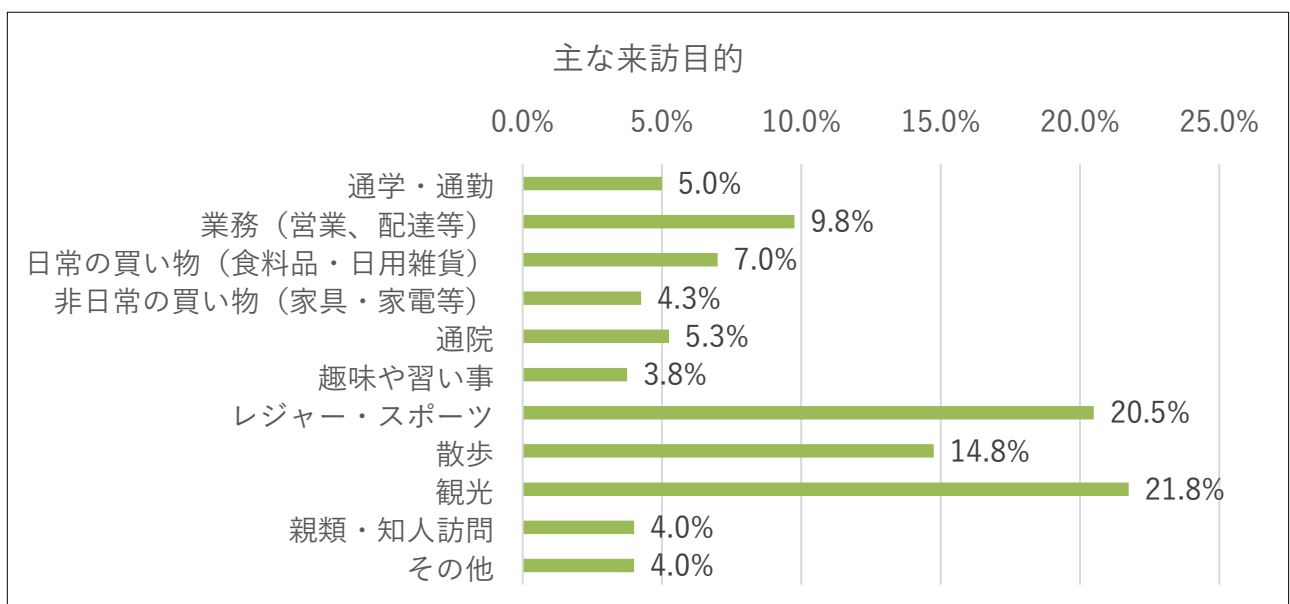
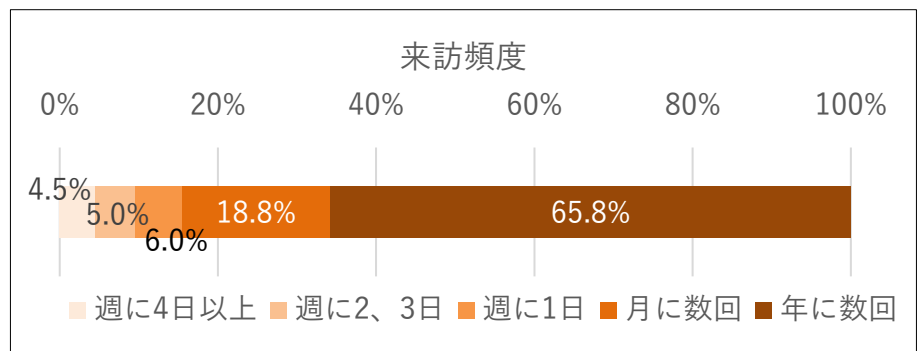
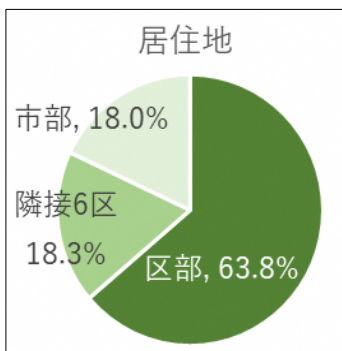
## 資料5-2 来訪者アンケート結果のまとめ

### 1. 調査結果の概要

区分	内容
実施目的	来訪者の視点から文京区の魅力や課題及び今後の取組みに関するニーズなどを把握し、都市マスタープランの見直しに活用するため。
調査対象	最近3年間で文京区に3回以上訪れた都内在住者(文京区、島しょ部を除く)
実施方法	WEB アンケート
調査期間	令和4年3月24日(木)～3月25日(金)
サンプル数	400件(20代・30代:130件、40代・50代:130件、60代以上:140件)

### 2. 回答者の属性

- ・区部の回答が82%(328件)、そのうち隣接6区(千代田区、新宿区、台東区、豊島区、北区及び荒川区)の回答は18.3%(73件)であった。⇒参考資料1 P.59
- ・本区を訪れる目的については、「観光」が21.8%と最も多く、「レジャー・スポーツ」(20.5%)、「散歩」(14.8%)が多くなっている。⇒参考資料1 P.60
- ・本区を訪れる頻度については、「年に数回」が65.8%と最も多く、次に「月に数回」(18.8%)が多くなっている。週に1日以上訪れる人は、全体の13.5%である。⇒参考資料1 P.61

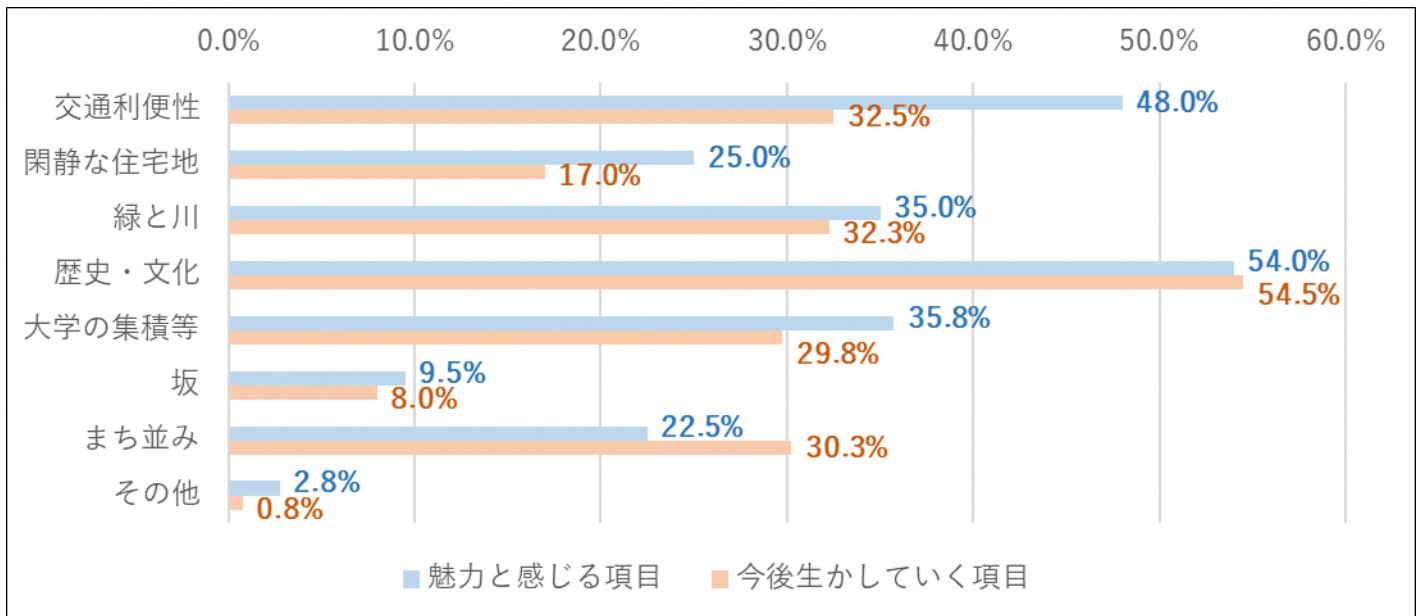


### 3. 来訪者から見た文京区

#### ① 魅力を感じる項目と今後生かしていく魅力

- ・「歴史・文化」は魅力とを感じる項目、今後も生かす魅力ともに最も多く（各 54.0%、54.5%）、次いで「交通利便性」（各 48.0%、32.5%）が多くなっている。
- ・今後も生かす魅力として「緑と川」（32.3%）が交通利便性に次いで多くなっている。

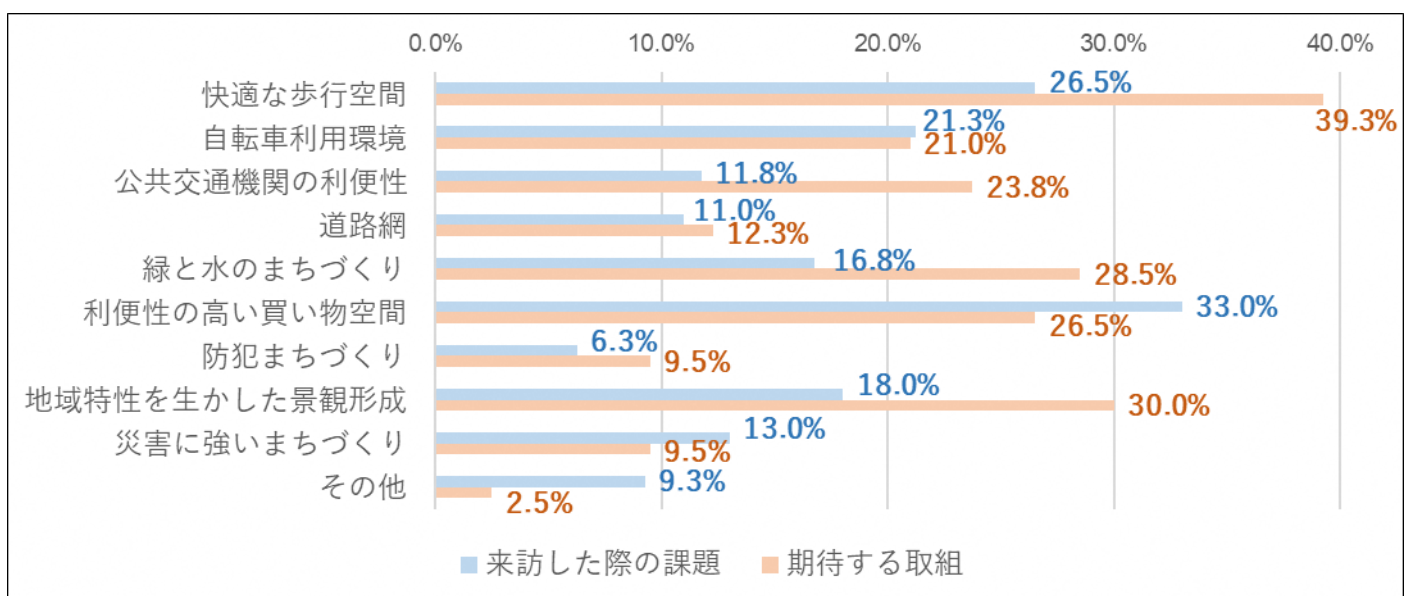
⇒参考資料 1 P.62～63



#### ② 来訪した際に感じる課題と今後期待する取組

- ・「利便性の高い買い物空間」（33.0%）が最も課題と感じられているが、今後期待する取組は「快適な歩行空間」（39.3%）が最も多い。
- ・「地域の特性を生かした景観形成」と「緑と水のまちづくり」は、比較的課題と感じられていないが（各 18.0%、16.8%）、今後期待する取組としての回答が多くなっている（各 30.0%、28.5%）。

⇒参考資料 1 P.64～65

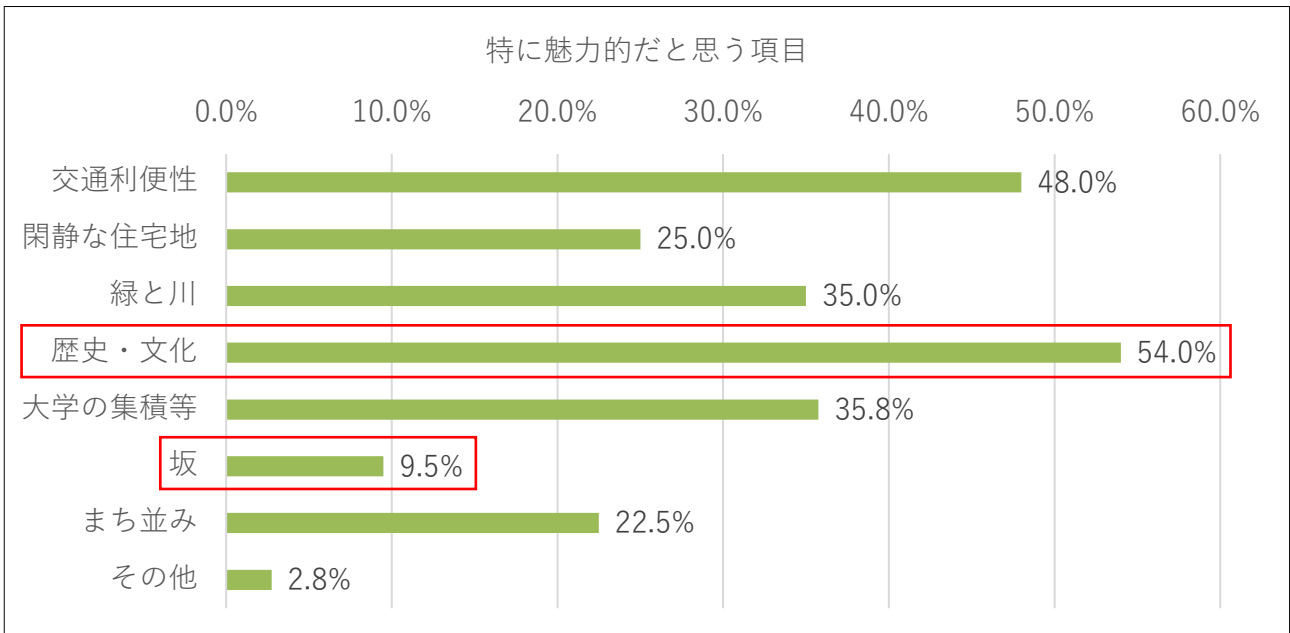


## 4. 来訪者と区民の比較

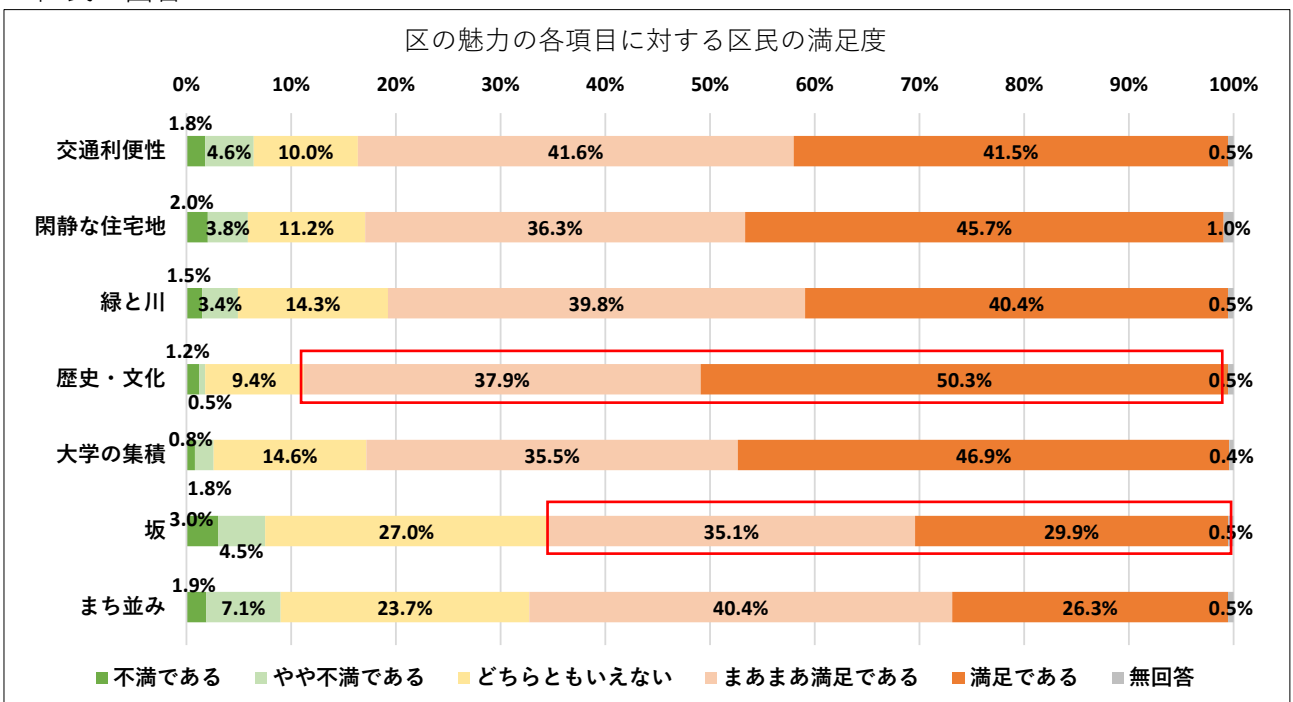
### ① 魅力と感ずる項目と今後生かしていく魅力

- ・魅力と感ずる項目として、来訪者と区民ともに「歴史・文化」の回答が最も多く、「坂」の回答が比較的低い傾向にある。
- ・今後生かしていく魅力として、来訪者は「歴史・文化」の回答が突出しているが、区民の同項目の回答は比較的少ない傾向にある。また、来訪者と区民ともに「坂」の回答が比較的低い傾向にある。
- ・「まち並み」については、来訪者と区民ともに唯一、魅力と感ずる項目の割合よりも、今後生かしていく項目の割合が多い。

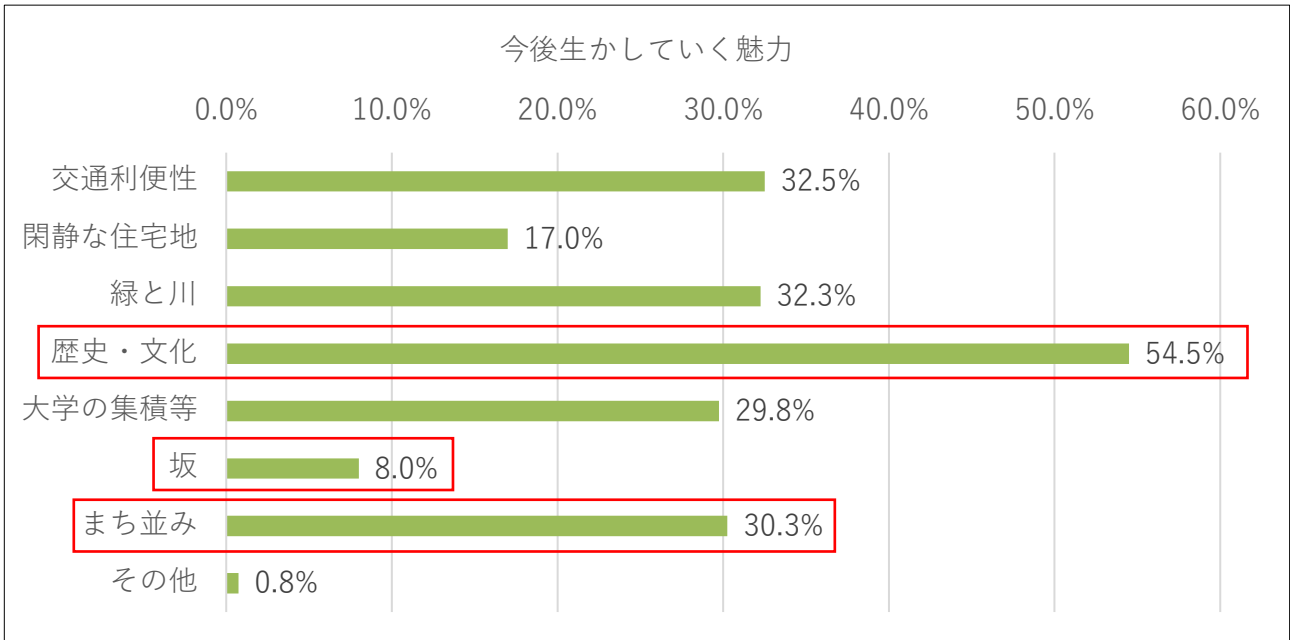
#### ■来訪者の回答



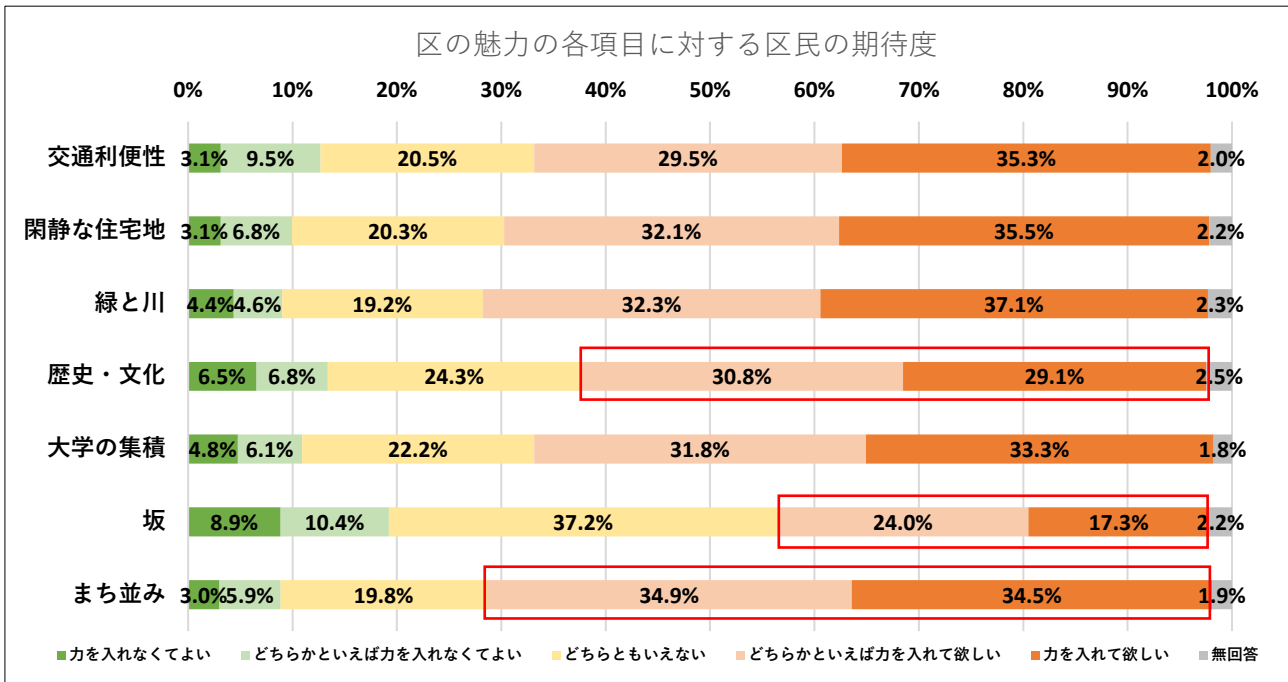
#### ■区民の回答



■ 来訪者の回答



■ 区民の回答



## ② 課題と今後に期待する取組

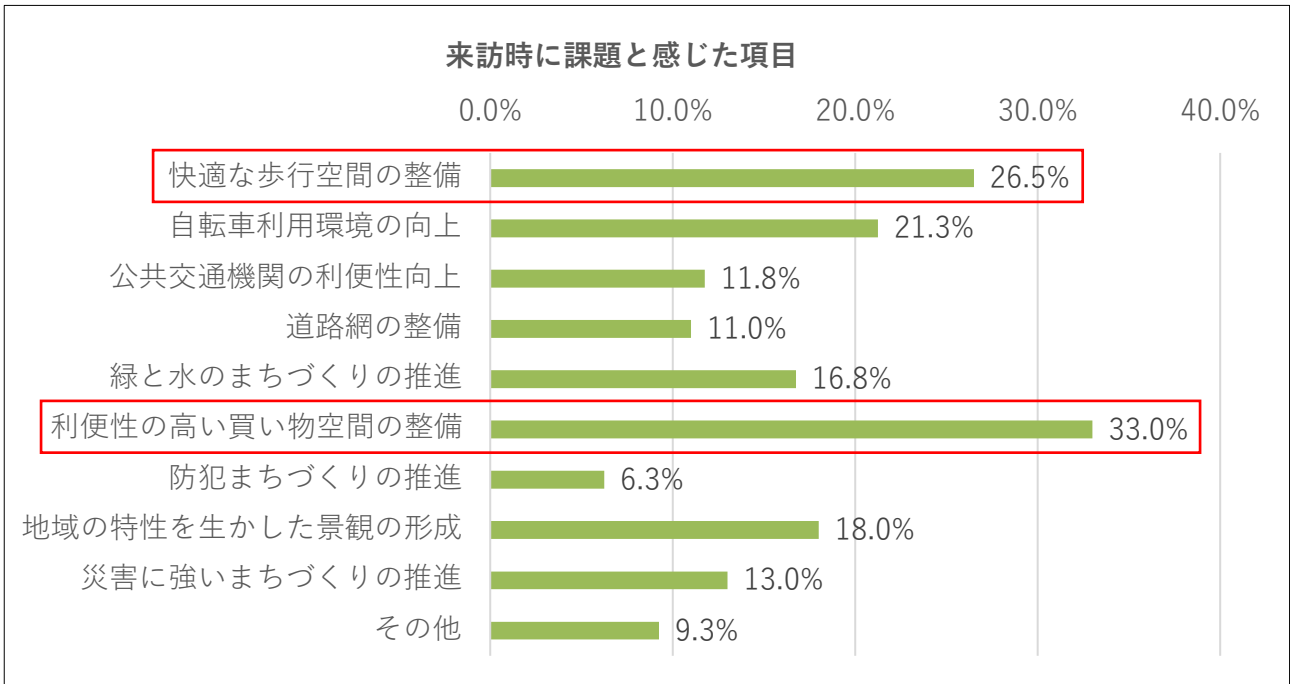
※各項目における区民意識調査との対応は以下表のとおりとなる。各グラフは次ページ以降のとおりとなる。

### ■ 区民意識調査との対応関係

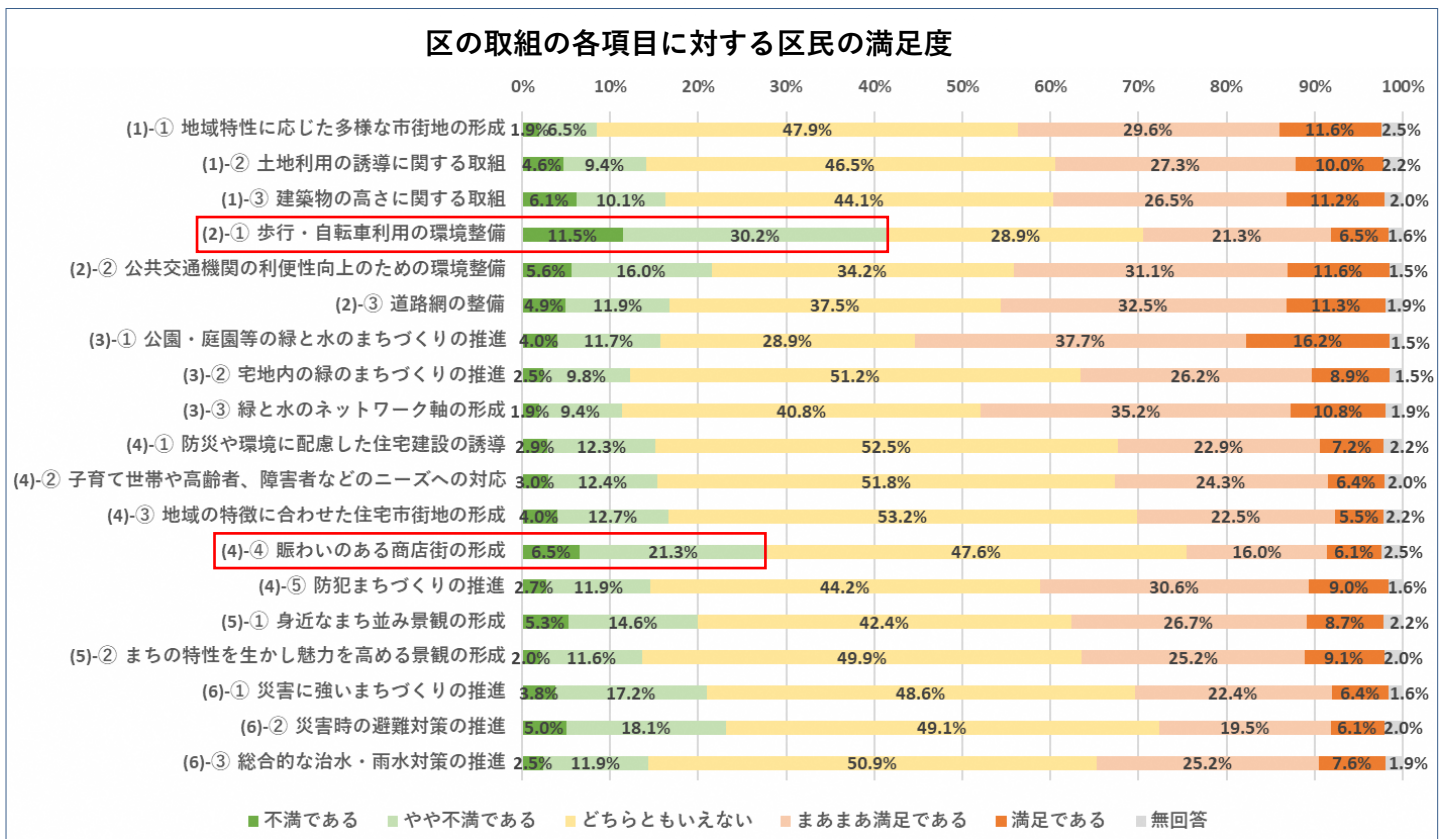
来訪者アンケート	区民意識調査
快適な歩行空間の整備	(2)-①歩行・自転車利用の環境整備
自転車利用環境の向上	
公共交通機関の利便性向上	(2)-②公共交通機関の利便性向上のための環境整備
道路網の整備	(2)-③道路網の整備
緑と水のまちづくりの推進	(3)-①公園・庭園等の緑と水のまちづくりの推進
利便性の高い買い物空間の整備	(4)-④賑わいのある商店街の形成
防犯まちづくりの推進	(4)-⑤防犯まちづくりの推進
地域の特性を生かした景観の形成	(5)-①身近なまち並み景観の形成
	(5)-②まちの特性を生かし魅力を高める景観の形成
災害に強いまちづくりの推進	(6)-①災害に強いまちづくりの推進
	(6)-②災害時の避難対策の推進
	(6)-③総合的な治水・雨水対策の推進

- ・ 来訪した際の課題として、来訪者は「利便性の高い買い物空間の整備」の回答が最も多く、区民においても「(4)-④賑わいのある商店街の形成」に不満・やや不満と回答する割合が比較的多い。また、「(2)-①歩行・自転車利用の環境整備の整備」については、不満・やや不満の回答が最も多く、来訪者も2番目に多く回答している。
- ・ 災害に強いまちづくりについては、来訪者の回答が少ない一方で、区民の回答が多い傾向にある。特に区民は、不満・やや不満ともに「災害時の避難対策」の回答が多い。
- ・ 今後に期待する取組として、来訪者と区民ともに「快適な歩行空間の整備」及び「(2)-①歩行・自転車利用の環境整備」の回答が多い傾向にある。
- ・ 一方で、来訪者・区民ともに課題として挙がっていた「利便性の高い買い物空間の整備」及び「(4)-④賑わいのある商店街の形成」の回答は、「緑と水のまちづくりの推進」や「(3)-①公園・庭園等の緑と水のまちづくりの推進」等よりも少ない結果となった。
- ・ 課題と同様に、災害に強いまちづくりや防犯まちづくりについて、区民の回答割合は多く、来訪者の割合は少ない傾向にある。

■ 来訪者の回答

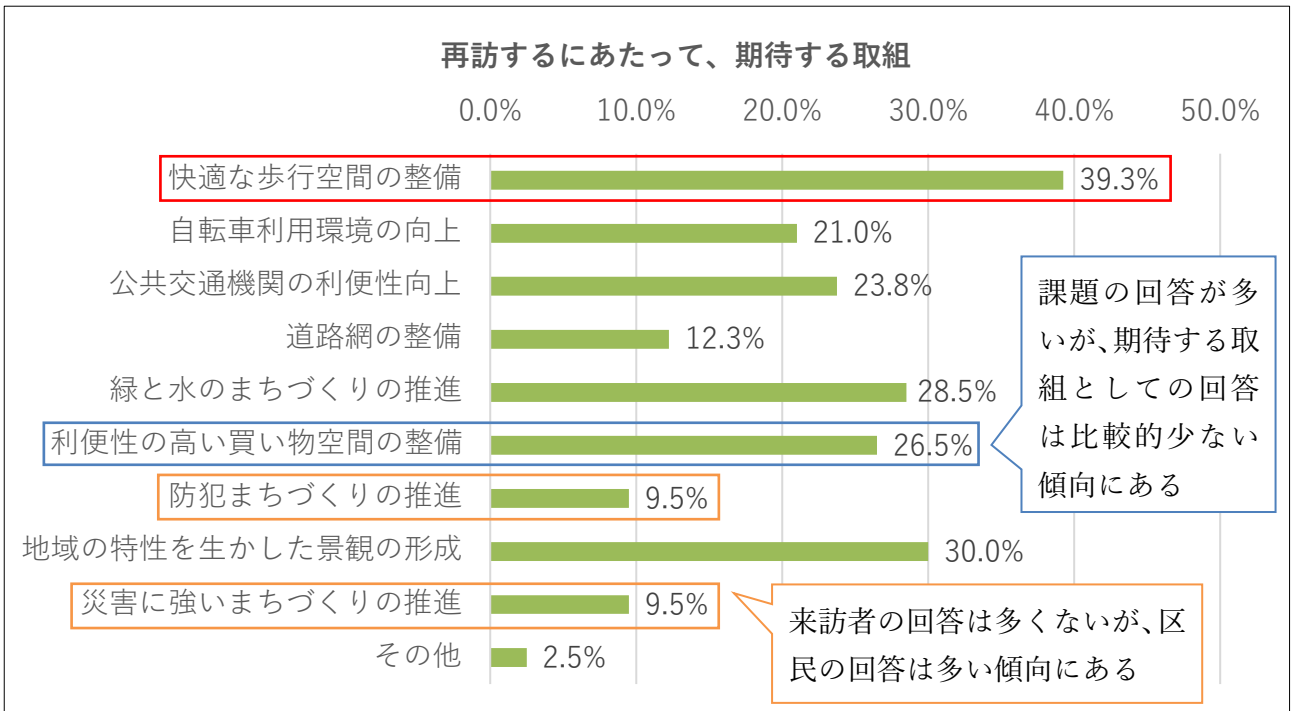


■ 区民の回答





■ 来訪者の回答



■ 区民の回答

